



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 黒田精工株式会社

コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 黒田 浩史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻窪 康裕

TEL 044-555-3800

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,752	1.4	110	—	210	—	70	—
27年3月期第2四半期	6,658	22.7	△211	—	△106	—	△96	—

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 49百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △105百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	2.49	—
27年3月期第2四半期	△3.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
28年3月期第2四半期	18,353		8,038	42.8			279.99	
27年3月期	18,710		7,991	41.7			277.78	

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 7,857百万円 27年3月期 7,796百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭				
27年3月期	—	—	—	1.00	1.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	14,000	4.3	60	—	160	—	100	—	3.55	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	28,100,000 株	27年3月期	28,100,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	36,691 株	27年3月期	35,133 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	28,064,115 株	27年3月期2Q	28,064,664 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、政府による財政・金融政策等の効果が継続し堅調に推移したものの、国内を中心に半導体製造設備市場が減速し、中国経済の減速が鮮明となるなど先行き不透明感が強まりました。

このような状況のもと、当社グループの受注状況は第2四半期より減少し6,578百万円（前年同期比△677百万円、9.3%減）となりました。売上高に関しては前期からの受注残により6,752百万円（前年同期比94百万円、1.4%増）と前年同期と同レベルの収益水準となりました。

利益面に関しては、利益率の高い製品の売上構成比が高かったこと、売上原価を抑制したことにより経常利益210百万円（前年同期は経常損失106百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益70百万円（前年同期は四半期純損失96百万円）と黒字を回復することができました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

○駆動システム

当セグメントの受注高は2,890百万円（前年同期比△466百万円、13.9%減）と減少したものの、受注残の消化に努めたことに加え買収した米子国子会社が好調であったことにより、売上高3,193百万円（前年同期比174百万円、5.8%増）となりました。利益面では、利益率改善に努めた効果もあり、営業利益313百万円（前年同期比261百万円、498.6%増）と大幅増益の結果となりました。

○金型システム

当セグメントにおいては、マレーシア、中国の海外子会社の受注低迷に加え、ハイブリッド車向けのモーターコア受注が低調だったことにより、受注高は1,583百万円（前年同期比△268百万円、14.5%減）、売上高は1,640百万円（前年同期比△89百万円、5.2%減）となりました。国内での利益率の改善や低迷する海外子会社で取り組んでいるコスト削減により損失縮小に努めたものの営業利益の計上には至らず、営業損失97百万円（前年同期は営業損失178百万円）の結果となりました。

○機工・計測システム

当セグメントでは、工作機械の受注・売上が好調であり、受注高は2,195百万円（前年同期比136百万円、6.7%増）、売上高は2,010百万円（前年同期比88百万円、4.6%増）と堅調に推移した結果、営業利益10百万円（前年同期の営業損失56百万円）と利益を計上することができました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は18,353百万円となり、前連結会計年度末と比較して356百万円減少しました。これはたな卸資産が増加する一方で売上債権が減少したこと等により流動資産が245百万円減少したことに加えて、投資有価証券等を中心に固定資産が111百万円減少したことによるものです。

負債合計額は10,315百万円となり、前連結会計年度末と比較して403百万円減少しました。これは買掛債務の減少を主因として流動負債が236百万円減少したのに加えて、長期借入金の減少等により固定負債が167百万円減少したことによるものです。

また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は8,038百万円となり、前連結会計年度末と比較して47百万円増加しました。これは利益剰余金の増加により株主資本が41百万円増加したのに加えて、為替換算調整勘定が増加したこと等によりその他の包括利益累計額が19百万円増加したことによるものです。

(キャッシュフローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比較して53百万円減の2,454百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は563百万円（前年同四半期427百万円の増加）となりました。これは主にたな卸資産の増加により資金が減少した一方、税金等調整前当期純利益の計上、売上債権の減少などにより資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は473百万円（前年同四半期126百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は135百万円（前年同四半期302百万円の減少）となりました。これは主に長期借入金の返済を実行したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、前回公表（平成27年11月12日）の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,533,358	2,479,955
受取手形及び売掛金	3,079,461	2,560,831
商品及び製品	494,715	647,287
仕掛品	1,453,233	1,530,681
原材料及び貯蔵品	532,099	652,045
その他	522,574	499,523
貸倒引当金	△2,373	△2,605
流動資産合計	8,613,070	8,367,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,561,891	2,571,850
土地	1,888,125	1,888,125
その他(純額)	1,546,961	1,581,729
有形固定資産合計	5,996,978	6,041,706
無形固定資産		
のれん	1,253,327	1,238,519
その他	361,888	356,813
無形固定資産合計	1,615,216	1,595,332
投資その他の資産		
投資有価証券	1,767,407	1,697,628
その他	719,337	652,816
貸倒引当金	△1,579	△1,307
投資その他の資産合計	2,485,164	2,349,137
固定資産合計	10,097,359	9,986,176
資産合計	18,710,430	18,353,896

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,787,471	2,615,168
短期借入金	1,344,868	1,485,294
未払法人税等	104,128	49,469
賞与引当金	108,418	134,174
その他	1,140,764	965,393
流動負債合計	5,485,651	5,249,500
固定負債		
長期借入金	2,072,340	1,939,673
役員退職慰労引当金	126,173	125,644
環境対策引当金	93,872	93,872
退職給付に係る負債	1,797,805	1,734,363
その他	1,142,939	1,172,040
固定負債合計	5,233,130	5,065,595
負債合計	10,718,782	10,315,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,875,000	1,875,000
資本剰余金	1,451,395	1,451,395
利益剰余金	2,768,730	2,810,711
自己株式	△7,746	△7,963
株主資本合計	6,087,378	6,129,144
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	635,191	582,866
土地再評価差額金	831,025	831,025
為替換算調整勘定	459,631	518,621
退職給付に係る調整累計額	△217,212	△204,169
その他の包括利益累計額合計	1,708,635	1,728,345
非支配株主持分	195,633	181,311
純資産合計	7,991,648	8,038,800
負債純資産合計	18,710,430	18,353,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	6,658,697	6,752,853
売上原価	5,297,706	5,038,107
売上総利益	1,360,990	1,714,745
販売費及び一般管理費	1,572,449	1,603,817
営業利益又は営業損失(△)	△211,458	110,928
営業外収益		
持分法による投資利益	5,282	17,174
設備賃貸料	27,201	33,470
受取ロイヤリティー	46,449	47,356
助成金収入	21,912	—
為替差益	—	52,324
その他	121,082	56,683
営業外収益合計	221,928	207,009
営業外費用		
支払利息	41,767	38,907
その他	74,998	68,398
営業外費用合計	116,766	107,305
経常利益又は経常損失(△)	△106,296	210,631
特別利益		
固定資産売却益	2,189	—
特別利益合計	2,189	—
特別損失		
固定資産売却損	1,766	—
固定資産除却損	0	286
クレーム対策関連費用	—	22,917
特別損失合計	1,766	23,204
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△105,873	187,426
法人税、住民税及び事業税	29,293	64,782
法人税等調整額	△23,339	61,733
法人税等合計	5,953	126,516
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△111,827	60,910
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,167	△9,137
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△96,659	70,048

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△111,827	60,910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91,360	△52,324
為替換算調整勘定	△70,115	53,805
退職給付に係る調整額	△15,252	△13,042
その他の包括利益合計	5,993	△11,561
四半期包括利益	△105,834	49,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△88,752	63,672
非支配株主に係る四半期包括利益	△17,081	△14,322

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△105,873	187,426
減価償却費	330,093	369,674
のれん償却額	50,541	35,516
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△923	△56
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,947	25,756
役員退職慰勞引当金の増減額(△は減少)	△7,241	△528
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,641	△50,219
受取利息及び受取配当金	△13,593	△22,232
支払利息	41,767	38,907
持分法による投資損益(△は益)	△5,282	△17,174
有形固定資産売却損益(△は益)	△423	-
有形固定資産除却損	0	286
売上債権の増減額(△は増加)	61,899	521,989
たな卸資産の増減額(△は増加)	△111,313	△343,014
仕入債務の増減額(△は減少)	172,804	△147,023
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△69,559	59,280
その他の流動負債の増減額(△は減少)	134,592	28,273
その他	△1,561	443
小計	490,514	687,306
利息及び配当金の受取額	14,584	23,470
利息の支払額	△41,861	△39,344
法人税等の支払額	△35,805	△108,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	427,430	563,212
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△3,810	△479
有形及び無形固定資産の取得による支出	△151,036	△496,492
有形及び無形固定資産の売却による収入	38,574	-
その他	△10,637	23,681
投資活動によるキャッシュ・フロー	△126,910	△473,290
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	123,634
短期借入金の返済による支出	△16,119	△24,949
長期借入れによる収入	-	270,000
長期借入金の返済による支出	△240,017	△364,342
リース債務の返済による支出	△80,524	△101,892
配当金の支払額	△56,134	△28,066
セールアンド割賦バック取引による収入	100,250	-
セールアンド割賦バック債務返済による支出	△9,755	△9,873
その他	△83	△216
財務活動によるキャッシュ・フロー	△302,384	△135,707
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,431	△7,617
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,295	△53,402
現金及び現金同等物の期首残高	2,242,744	2,507,914
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,236,449	2,454,511

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計 上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,011,560	1,729,420	1,917,717	6,658,697	-	6,658,697
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,854	5	3,953	11,813	△11,813	-
計	3,019,414	1,729,425	1,921,670	6,670,510	△11,813	6,658,697
セグメント利益又は損失(△)	52,420	△178,161	△56,782	△182,524	△28,929	△211,458

(注) 1 セグメント損失の調整額△28,929千円は、セグメント間取引消去△2,706千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△26,223千円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計 上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,160,653	1,640,245	1,951,954	6,752,853	-	6,752,853
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,812	-	58,703	91,515	△91,515	-
計	3,193,465	1,640,245	2,010,657	6,844,368	△91,515	6,752,853
セグメント利益又は損失(△)	313,801	△97,008	10,264	227,056	△116,128	110,928

(注) 1 セグメント損失の調整額△116,128千円は、セグメント間取引消去△88,493千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△27,635千円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。